

新型コロナワクチン接種の実施状況等について (第7報)

本市における新型コロナワクチン接種については、現在、12歳以上の接種対象者の86%を超える方が1回目の接種を終えています。年内の接種については、すでに市ホームページ(ワクチン特設サイト)で公表しているとおり、第5弾の集団接種および市立総合医療センターでの予約枠は埋まったことから、市内10の個別接種実施医療機関において接種予約を受け付けています。

また、3回目接種について、対応方針が国から示され、本市においても12月から医療従事者等への3回目接種を開始する予定です。

さらに、5歳以上11歳以下の者への接種に向けた接種体制について検討を始めるよう国から連絡があったことから、今後、国の審議会における議論の動向も踏まえつつ、3回目接種の接種体制と併せて医師会等と協議を進めていきます。

現在の接種状況とともに、今後の進め方等について下記のとおりご報告します。

記

1. 接種の状況について (11月25日(木)時点)

12歳以上人口(※) 157,449人

1回目接種者数 136,234人 (86.52%) 2回目接種者数 129,266人 (82.10%)

【うち高齢者人口 54,477人】

1回目接種者数 50,523人 (92.74%) 2回目接種者数 50,038人 (91.85%)

【うち64歳以下人口 102,972人】

1回目接種者数 85,711人 (83.23%) 2回目接種者数 79,228人 (76.94%)

※R3.3.31時点の住民データを基に令和4年2月末までに満12歳以上となる人数

2. 3回目接種の概要について

11月26日時点で国から示されている情報に基づく概要は次のとおりです。

対象者	1・2回目接種を完了した者であって、18歳以上の者 ※出雲市民の対象者数 約13万人
接種期間	令和4年9月30日まで
接種回数および使用するワクチン	1回接種、ファイザー社ワクチン ※1・2回目に用いたワクチンの種類にかかわらず、ファイザー社ワクチンを使用。今後、モデルナ社ワクチンの使用も予定されている。
2回目接種完了からの接種間隔	原則8か月以上経過後 ※地域の感染状況、クラスターの発生状況など非常に特殊な状況の場合には、事前に厚労省と相談した上で6か月以上で接種した場合にも予防接種法に基づく接種として取扱う。
接種費用	無料(全額公費負担)

本市における接種体制は、1・2回目接種と同様に、集団接種、個別接種および施設接種(入院患者・入所者)を併用することを検討しています。

また、3回目接種にかかる接種券等は、発送間隔を1週間単位として、2回接種完了日から8か月経過する日の1週間程度前に発送します。そして、昨日(29日(月))、市内で最初に2回接種完了している医療従事者等へ接種券等を発送しました。当面は、医療従事者等から勤務する病院または個別接種実施医療機関において3回目接種を実施していきます。

○3回目接種の対象者数および接種時期について(2回接種完了者で18歳以上の概数) (単位:人)

2回目接種時期		R3 3・4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
3回目接種開始時期 (2回目接種の8ヶ月後)		12月	R4 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
接種 対 象 者 数	医療従事者等(病院)	2,200	1,900	1,300	300	—	—	—	—
	医療従事者等 (病院以外)	—	1,300	1,100	—	—	—	—	—
	高齢者施設(入所者 および従事者)	—	1,300	3,500	200	0	—	—	—
	上記以外(一般の方)	—	—	17,600	23,900	26,000	18,800	19,700	約6,000
合計		2,200	4,500	23,500	24,400	26,000	18,800	19,700	約6,000

3. 今後の1・2回目接種について

国の対応方針において、感染拡大防止及び重症化予防の観点から、1・2回目の接種が完了していない者への接種機会の提供を継続することとされ、新型コロナウイルス感染症に係る臨時の予防接種の実施期間についても令和4年2月28日から令和4年9月30日まで延長されました。そのため、3回目接種だけでなく、新たに12歳に達する者を含む1・2回目接種を希望する方についても、それまでの間、接種を受けることができます。3回目接種と併せて、1・2回目接種の接種体制についても、現在、検討を行っています。